



肢・病併置校 東京都立光明学園 学校通信⑧平成29年10月27日号

# 光明の学び

東京都立光明学園

校長 田村 康二郎

東京都世田谷区松原6-38-27

電話 03-3323-8421

## 光明学園 第1回光明祭11/2・3開催迫る！

学園として初めて開催する第1回光明祭の準備・練習・リハーサルが進んでいます。S・B両部門を有する学園としての良さを発揮できる場として、両部門高等部の生徒が中心となった実行委員会を組織し、企画・進行・運営も学びます。当日は、各部門各学年等のチームワークを発揮して個性あふれる発表が続きます。ぜひ御覧ください。併せて、図工や美術等の学習成果である作品展示も御覧ください。

また、母体校である「光明特別支援学校」「久留米特別支援学校」の卒業生方が集い、懇談できるスペースも御用意します。

## 光明アフタースクールの活動報告10/6(金)

10/6(金)に、光明アフタースクール『オリジナルカップケーキをつくろう！』が開催されました。この活動は都教育委員会の「放課後子供教室推進事業」として、NPO 法人放課後アフタースクールとPTAの担当者が協力して企画・運営をしています。今年度は年間4回の開催予定で、今回はその2回目でした。両部門各学部から計19名の方が参加しました。

昨年度から数えて3回目になる大好評のこの企画、原宿の有名店「LOLA 'S」のスタッフの方を講師にカップケーキ作りがスタート。今回はハロウィンにちなんだ内容ということで、仮装をして参加する学園生もいて、とても楽しい雰囲気でした。ケーキの土台となるスポンジに、各自思い思いにデコレーションをして、素敵なカップケーキが出来上がりました。最後は撮影会をして、ケーキは記念に持ち帰りました。家庭で御家族とおいしく食べたことでしょうか！

## オリンピック組織委員会が来校し生徒と懇談！

10/26(木)午後、〈公益財団法人〉東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の方々来校され、「2020東京大会に特別支援学校の子供達が参加しやすくなるためには、どうして欲しいですか」「どの競技を観たいですか」「学校をパブリックビューイング会場にしたとしたら、どのような映像が見たいですか？」等についてS・B両部門の生徒達との懇談の

場で意見交換を行いました。生徒達からの率直な意見が出され、熱心にメモされていました。多様な観客を想定して様々な参加の形を検討してくださっていることが分かりました。あと1000日余。楽しみです！

## 10/19 分教室でそよ風ライブ2017開催！

病院関係者と保護者・御家族が100名近く参加されたライブショーでは、小学生による「劇：どろぼう学校」、中高生による「心音～心の音を響かせよう～」、全員合唱と内容の濃い学習発表の場となりました。校長講評：『「そよ風」の「そよ」という言葉を調べてみましょう。「そよ」とは、草や枝が微かに触れ合うような状態や音を言うそうです。ささやきにも似た小さな風が、劇や演奏の中にも一杯ありました。隣の「そよ」に耳を澄まし、リズムを合わせて打てば、ソヨとソヨが集まって「大きな風」をつくることのできることを実感しました。互いの「そよ」を感じ合っで共鳴し、協力できることも「そよ風ライブ」の大事な学習です。素晴らしいライブでした。これを自信にして、明日からの学習や生活に励みましょう。』

## 本校学園生がデザインコンテスト入賞！

企業グループの社会貢献の一環として以前から設けられている「オリジナル・スポークカバー・コンテスト」ですが、今回は応募対象が拡大し、関東圏内の肢体不自由特別支援学校と車いすを用いる小・中・高校生が対象となりました。このコンテストは、車いすのタイヤのスポークカバーを自分でデザインして応募し、専門家が芸術性等の観点から選考します。

今回、S部門小学部3年訪問学級の山田萌々華さんが応募したデザインが、見事に受賞しました。(右のデザインです)来月に授賞式があります。受賞者には、自分がデザインしたス



ポークカバーがプレゼントされ、自分の車いすに取り付けてくださるそうです。完成が楽しみです！

## (S 部門) 中学部 「進路週間」

9月11日から15日までの5日間、進路週間の取組を行いました。中学部の今、将来の生活を見据え、何を生徒たちに学んでもらいたいのか、何ができるようになってほしいかを中心に考え、計画しました。

ABCDグループは、3日ないし4日間を通して同じ活動（紙漉き、カレンダー作り等）を行い、高等部卒業後に「働く」ことの模擬体験をしました。作業内容は1学期から計画的に取り組み、また繰り返し行うことで、必要な工程の理解も深まったようです。また実際に仕事をする場面を考え「あいさつ」「集中」「丁寧」を意識しながら活動するようにしました。



↑パルプを押して  
水切りをしています。



↑アイロンをかけて完成。



↑注文を受けて作った  
カレンダーを納品。



↑高等部の音楽に参加。  
隣は高1の先輩です。

Eグループは、カフェを開くために、喫茶店で働く人の仕事内容や喫茶店に必要なものを見てくるとい目標で学習をしました。総合福祉センターの「ぴらたなす」と駅前の「フォレストカフェ」に行くグループに分かれて行き、注文と支払いだけでなく、どんな仕事をしているのかしっかり見てくることができました。



Fグループは、将来の生活をイメージし、自分の進路について深く考える機会としました。特別支援学校を卒業し社会人として働く先輩の講義や、自分で考え目的地に行くという公共交通機関の利用などを行いました。自分のできることと、できないことを意識し、課題もわかりました。自分の希望を実現するために何が必要か考えた進路週間でした。



←講演をお聞き  
しました。

また、すべてのグループがS部門の高等部授業に参加し、一番身近な先輩とともに学び「高校生になった自分」を考える機会にもなりました。御協力いただいた多くの方々へ心より感謝いたします。(進路担当 久保菜海)

## (S・B両部門) 高等部第1学年 移動教室(相模原市緑区藤野)

9月20日～22日の2泊3日で、両部門高等部1年生が、相模原市にある藤野芸術の家へ移動教室に行きました。『時間を守り団結・協力して楽しく幸せに過ごす!!』という目標の下、事前学習から一緒に準備をしました。

1日目は、スクールバスに乗って藤野芸術の家を目指しました。到着後は開校式で挨拶をして、レストランで昼食のハヤシライスを食べました。(開校式)



昼食後は、工房体験でサンドブラストを行いました。絵シールや文字シールを貼って、



(サンドブラスト) オリジナルの模様を付けました。

夜はレクリエーション。B部門生徒が出題してのクイズの後は、借り物競争。3チームに分かれて戦いました。

2日目午前は飯盒炊さん。3班に分かれてカレーづくりをしました。それぞれの班で協力し合っ  
て、おいしいカレーができました。



(飯盒炊さん後に全員で記念撮影をしました)

午後は工房体験で絵付けを行いました。シールを貼ったり、絵の具で模様を描いたり、サンドブラストとはまた違った味わいがありました。2日目の夜レクは、クイズと玉入れ。応援の声もあり、大盛り上がりでした。



(2日目の夜レクの玉入れの様子)

3日目は閉校式を行い、3日間お世話になった宿舎にお別れをして町田に向かいました。



町田のレンブラントホテル内のレストランで中華料理を堪能しました。普段とは違う雰囲気を楽しむことができました。自然豊かな中での3日間、生徒同士が交流を深めるよい移動教室となりました。

(B部門 高等部 上野由美子)

## (B部門) 高等部第2学年 修学旅行(石川県金沢・岐阜県白川郷)

B部門高等部2年生は、10月11日～13日の2泊3日で石川県金沢市内・岐阜県の白川郷(世界遺産)へ修学旅行に行きました。

北陸新幹線が開通し、東京駅から約2時間半、あっという間に金沢駅へ到着!



(金沢駅の鼓門・もてなしドーム)

晴天の中、「ひがし茶屋街」へ移動。現地のボランティアガイドさんが金沢の茶屋街の歴史や建物に使われている材木・塗料などについて丁寧に説明してくださり、生徒たちはとても印象に残った様子でした。



(ひがし茶屋街)

初日の夕食は生徒たちが修学旅行前からリクエストしていた「担々麺」。高層ホテル内にある四川料理店でテーブルマナーを学び、「担々麺」の他に「揚げ春巻」、「揚げシュークリーム」も美味しくいただきました。



(ANA 効休利金沢 17階「四川料理 鳳凰」)

2日目はジャンボタクシーで岐阜県の「白川郷」へ出発。この日、移動中は雨が降っていたのですが、なんと白川郷に着いたときには晴れ間が差し、雨に降られることなく散策できました。生徒たちは、迫力のある大きな

茅葺屋根の合掌造りを目の当たりにして、「うわあ〜、すごい!」と感動の声! 次回はぜひ、冬景色の白川郷も良いと思います。



(荻町展望台から白川郷を望む)

最終日は「兼六園・金沢城公園」の広い敷地内を歩きながら素敵な景観を楽しみました。「21世紀美術館」ではハイセンスな現代アートに魅了されました。

あっという間の2泊3日でしたが、生徒たちは金沢の歴史やセンスを深く学び、たくさんの思い出もできたようです。大人になったときにもう一度訪れたいスポット



(兼六園)

になったことでしょう。

(B部門 高等部 松田豊貴)

### ★ 光明祭当日の駐車場についてのお願い

光明祭当日は、本校内に医療的ケアおよび訪問生以外の方の駐車スペースはございません。また、今年度は梅ヶ丘病院跡地も駐車場としての御利用ができません。お車でお越しの際は近隣の駐車場を御利用くださいますようお願いいたします。校内の駐車場につきましては、医ケアの方はテニスコートに、訪問生は北側バスターミナルに駐車していただくようお願いいたします。